

甲山探鳥会

日時：2024年5月2日（木） 10時15分～13時30分（昼食をご用意下さい。）

場所：神戸森林植物園（集合場所/時間：管理棟前/10時15分）

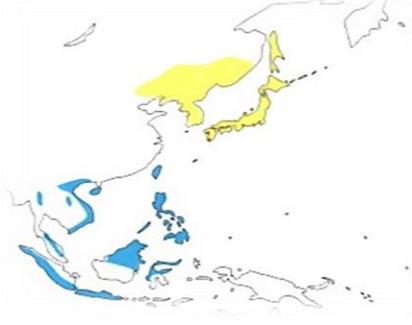
*65歳以上の方は公的証明書が有れば入園料（300円）が無料に成ります。

【オオルリを知ろう！】

オオルリはウグイス、コマドリと並んで日本三鳴鳥と呼ばれています。この三種が三鳴鳥になった経緯は、はっきりとはわからないようで、何故？、誰が？、何時？、根拠は？と次々と疑問が浮かび、その意味では謎だらけの日本三鳴鳥かも判りません。またこの三種を否定しないまでも、クロツグミ、キビタキ、ミソサザイ、イソヒヨドリ、イカル、ホオジロ等のファンも多いのでは無いでしょうか。それはさておき、では何のために鳴いているかと言えば、理由は只一つ「繁殖」の為です。人間の耳には心地が良いのですが、見方を変えれば厳しい生存競争の渦中にいる♂達の、命運を掛けた**修羅場の雄叫び**でも有ります。



成長♂



黄色は繁殖地／青色は越冬地



成長♀

科 目：スズメ目 ヒタキ科

全長／重量：L16-17cm / ♂19-23g ♀15-22g

時期：夏鳥（4月中旬～10月中旬頃）

環境：平地から山地の溪流沿いの林など

特徴：成長♂ 頭から上面は紺瑠璃色。腹は白い
成長♀ 頭から上面、胸、脇腹は淡い褐色

鳴声：「ジィジィ」などと鳴き「ヒーチューヒーギージィ」などとさえずる

この時期見られそうな鳥 (山と溪谷社図鑑「日本の野鳥」掲載順)

カルガモ	ハシブトガラス	キビタキ
キジバト	ヤマガラ	オオルリ
アオサギ	シジュウカラ	スズメ
ホトトギス	ヒヨドリ	ハクセキレイ
トビ	ウグイス	セグロセキレイ
コゲラ	エナガ	カワラヒワ
アカゲラ	センダイムシクイ	ホオジロ
アオゲラ	メジロ	ソウシチョウ
サンショウクイ	ムクドリ	
モズ	クロツグミ	
ハシボソガラス	コサメビタキ	

出典：文一総合出版「BIRDER」2020.5月号、山と溪谷社「日本の野鳥」 森永啓司（h.p. 080-8947-0630）

(注) 参加されます方は名札の着用をお願い致します。